



VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

パトリモニー・マニュアルワインディング  
パトリモニー・ムーンフェイズ&レトログ  
ラード・デイト

ミニマリストな現代性を追求する20年

2024年4月8.30日

## パトリモニー・マニュアルワインディング パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラード・デイト

  
VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

紹介内容

妥協のない確固としたミニマリズム

1950年代から息づく現代性

エレガンスを究める20年

幾何学から芸術性へ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

- 新たに採用されたサンバースト仕上げのアンティークシルバーダイヤル、これまでにない新しいストラップカラー。カスタマイズ可能なケースバック、手巻き式モデルの39mmケース。3つのモデルを通して、時計におけるミニマリズムを讃えます。
- 1950年代の風潮とこの時代にヴァシュロン・コンスタンタンが製作した時計のクラシシズムの真髄を継承しています。
- 2004年に誕生した「パトリモニー」がエレガンスとスタイルを追求した20年を祝います。

1950年代の時計から着想を得た、緩やかな曲線と緊張感のある直線の的確な均衡を体現する「パトリモニー」コレクションは、20年にわたり無駄のないデザインと本質の追求を讃えてきました。新たなケース径、ダイヤルとストラップの色を備えた3つの新作が加わり、このコレクションは時代の流れを汲み取りながら現代性を追求し続けます。

ホワイトまたはピンクゴールド製の2つの手巻き式モデルは、小さくなった39mmのケース径、アンティークシルバーの色合いのダイヤル、お好みでエングレービングによるカスタマイズが可能なフルケースバックに、新色のアジュールブルー、オリーブグリーンストラップが備わります。

ムーンフェイス&レトログラード・デイト表示付きのホワイトゴールド製新作モデルには、アンティークシルバーダイヤル、オリーブグリーンのアリゲーターレザーストラップが備わります。





## パトリモニー・マニュアルワインディング パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラード・デイト

VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

紹介内容

妥協のない確固としたミニマリズム

1950年代から息づく現代性

エレガンスを究める20年

幾何学から芸術性へ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

### 妥協のない確固としたミニマリズム

一見すると何も変わらないと思われる控えめなエレガンスは、究極にエレガントで、時を超越すると同時に実に現代的でもあります。しかしながら、2004年の発表時から「パトリモニー・マニュアルワインディング」は確実に進化を遂げています。まず、2つの手巻き式新作モデルのケース径はすべての手首にフィットするため理想的なサイズとなりました。従来40mmまで好まれた直径は、ピンクまたはホワイトゴールド製ケースでクラシックなサイズの39mmを採用しました。コレクションのシグネチャーであるドーム状にカーブしたダイヤルは、表面にサンバースト仕上げが施され、新色のアンティークシルバーカラーを採用し調和のとれた審美性を備えています。このレトロな色合いは、細い針、インデックスのピンクゴールド、そして「パトリモニー」コレクションを特徴づける48個の研磨仕上げの18Kゴールド製の「パール」状のミニツトラックと美しいコントラストを描いています。このスタイルの進化に加え、アリゲーターレザートラップはアジュールブルーとオリーブグリーンの独創的な色合いで提案され、「パトリモニー」コレクションに新鮮なタッチを添え控えめな個性を際立たせます。その上、ゴールド製のフルケースバックには、お好みで文字やデザインをエングレービングしカスタマイズすることが可能です。

控えめなスタイルは選ばれましたが、高い精度は必要不可欠なものです。ケースの中で鼓動するヴァシユロン・コンスタンタン自社開発製造の手巻きキャリバー1440は、厚さわずか2.6mmで、約42時間のパワーリザーブを備えます。



## パトリモニー・マニュアルワインディング パトリモニー・ムーンフェイス&レトログランド・デイト

VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

紹介内容

妥協のない確固としたミニマリズム

1950年代から息づく現代性

エレガンスを究める20年

幾何学から芸術性へ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

メゾンのスタイルと技術における偉大な伝統を受け継ぐこの新作「パトリモニー・ムーンフェイス&レトログランド・デイト」は、直径42.5mmのホワイトゴールド製ケースの中の新色アンティークシルバーを採用したサンバースト仕上げダイヤルが、インデックスと針のピンクゴールドと繊細なコントラストを映し、タイムレスな/時を超越した控えめな美しさを表現しています。アクセントを添えたバイカラーの新作は、自社製自動巻きキャリバー2460 R31Lが2つの複雑機構の機能を保証します。ひとつ目は、6時位置の窓で表示されるムーンフェイスで、月の実際の29日12時間45分の周期に正確に一致した目盛りを備えます。このムーンフェイス表示は、122年に1回のみ調整が必要になります。2つ目は、針によるレトログランド・デイト表示で、ダイヤル上部に配されるこの表示はヴァシュロン・コンスタンタンの技術とスタイルにおけるシグネチャーです。メゾンの象徴であるマルタ十字を模って、オープンワークが施され合22Kゴールド製ローターを搭載したこの自社製キャリバーは、サファイヤクリスタルのシースルーバックを通して堪能することができます。

エレガントで無駄がなく、美しい調和を描く「パトリモニー・ムーンフェイス&レトログランド・デイト」は、新色のオリーブグリーンのアリゲーターレザーストラップが組み合わせられ、今までにない色合いのタッチを添え新鮮なスタイルを提案します。



## パトリモニー・マニュアルワインディング パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラード・デイト

VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

紹介内容

妥協のない確固としたミニマリズム

1950年代から息づく現代性

エレガンスを究める20年

幾何学から芸術性へ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

### 1950年代から息づく現代性

「パトリモニー」は、ファッションや流行に左右されることなく、世代を超えて愛されるコレクションのひとつです。

**生来のタイムレスな特質により、1950年代の現代性を汲み取りながら、それぞれの時代を反映するタイムピースを製作してきました。**

1950年代は、創造性、再生、楽観的風潮に溢れた10年間であり、ファッションでは革命が起こり、デザインの分野では曲線と直線を巧妙に使い分け、建築様式は主にシンプルな形状を採用していました。ヴァシュロン・コンスタンタンは、緩やかに丸みを帯びたきわめて繊細な作品で、この時代のエネルギーに寄り添いました。

この年代の最も傑出した3つの超薄型の作品に数えられ、メゾンが創業200周年を記念して1955年に発表したタイムピースには、当時世界最薄と名を馳せた厚さわずか1.64mmの伝説的キャリバー1003搭載されていました。その2年後、ヴァシュロン・コンスタンタンは「パトリモニー」コレクションから着想を得たりファレンス6179を発表しました。徹底的に無駄を省いたこのタイムピースは、スリムなベゼルで縁どられたラウンドケース、細長いインデックスとパール状のミニッツトラックで際立った緩やかなドーム状のダイヤルにより、クラシシズムの真髄を時計で体現しています。メゾンを象徴する最も美しいミニマリストのスタイルの一つである「パトリモニー」コレクションに、考え抜かれたデザインで新たな解釈が加えられました。





VACHERON CONSTANTIN  
GENEVE

# パトリモニー・マニュアルワインディング パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラード・デイト

VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

紹介内容

妥協のない確固としたミニマリズム

1950年代から息づく現代性

エレガンスを究める20年

幾何学から芸術性へ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

## エレガンスを究める20年

控えめさは、ヴァシュロン・コンスタンタンが  
完璧に熟達しているスタイルです。

最初のモデルが2004年に発表された「パトリモニー・マニュアルワインディング」は、創造力を掻き立てる1957年のタイムピースに忠実で、このコレクションのアイデンティティをしっかりと守りながら、数々の複雑機構を搭載してきました。20年にわたりパーペチュアルカレンダー、レトログラード表示、ミニット・リピーター、超薄型キャリバー、ハイコンプリケーションなどが組み合わされても、「パトリモニー」の確固とした控えめさは一切変わりません。



2004



2006



2015



2016



# パトリモニー・マニュアルワインディング パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラード・デイト

VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

紹介内容

妥協のない確固としたミニマリズム

1950年代から息づく現代性

エレガンスを究める20年

幾何学から芸術性へ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

## 幾何学から芸術性へ

ヴァシュロン・コンスタンタンのタイムピースは、部品が集まった単なる結集体としての価値を超えています。手書きのデッサン、幾何学的なデザイン画、そしてこれらを技術的に発展させ、形状、色、感触からなるひとつの世界が生まれます。巧妙な機構の複雑構造はデザインと融合し、緻密なディテールにより優美さが吹き込まれ、職人の巧みな技で感情を掻き立てます。メゾンが製造するタイムピースは、形状と数学の研究に基づきながらも、職人の才能を最大限に表現し、その魂のこもったエレガンスを感じ取ることができます。「トラディショナル」のクラシズム、「パトリモニー」のミニマリズム、「エジェリー」の気品さ、「オーヴァーシーズ」スポーティでシックな精神は、2024年のメソンのテーマに沿って表現された芸術性という錬金術を見事に表現しています。





## パトリモニー・マニュアルワインディング パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラード・デイト

VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

紹介内容

妥協のない確固としたミニマリズム

1950年代から息づく現代性

エレガンスを究める20年

幾何学から芸術性へ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

### スタイル&ヘリテージディレクター、クリスチャン・セルモニへのインタビュー

「パトリモニー」のミニマリストなエレガンスは、実質的に時計の薄さと関係していると思います。ヴァシュロン・コンスタンタンがこの分野における正当性をお話ください。

薄さの追求は確かに、メゾンが何代にもわたって大切にしている表現の領域です。メゾンのアーカイブには、19世紀初めの書簡には明確に« montres plates (薄い時計) »を指した表記が残されています。20世紀の間に、数多くのタイムピースがこの分野において際立った存在となり、薄さの追求はメゾンの象徴となりました。最も顕著な例として、厚さわずか0.94mmの手巻きムーブメントを搭載した、1931年の懐中時計を挙げる事ができるでしょう。「パトリモニー」コレクションは、1950年代のきわめてエレガントな超薄型時計からまっすぐに着想を得ています。1955年の創業200周年記念時計に搭載するために開発されたキャリバー1003も、同じ方向を目指していました。これらの例でお分かりのように、「パトリモニー」コレクションは、永遠の現代性の中で、究極のミニマリズムをタイムピースに表現するというアプローチなのです。

「パトリモニー」のようなミニマリストな時計を進化させるのは、なぜそれほど難しいのでしょうか？

「パトリモニー」のデザインは一見すると非常にシンプルに見えるのですが、確かにその個性を守りながら、変化を加えるのは結構難しいのです。「パトリモニー」は当初から、クラシック時計の真髄として認められ、男女問わずに愛されてきました。この理由から2004年の発表以来、非常に微細な進化をさせる方針がとられました。それはまず、機構の選択から見て取れます。例えば、2006年の「パトリモニー・レトログラード・デイ/デイト」、2011年の「パトリモニー・パーペチュアルカレンダー」、2013年の「パトリモニー・エクストラフラット・ミニトリピーター」、2017年の「パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラード」などです。デザインの進化は、直径の微調整などによっても行われます。まさしくそれが今年の提案で、小さくなったケース径の「パトリモニー・マニュアルワインディング」を、新色のダイヤル、新たな色合いのストラップ、カスタマイズの可能性と組み合わせています。タイムレスであると同時に、その時代と強い繋がりをもっていることは、「パトリモニー」の強みのひとつです。



# パトリモニー・マニュアルワインディング パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラーード・デイト

VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

紹介内容

妥協のない確固としたミニマリズム

1950年代から息づく現代性

エレガンスを究める20年

幾何学から芸術性へ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

## 技術データ

### パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラーード・デイト

リファレンス・ナンバー	4010U/000G-H070
キャリバー・ナンバー	2460 R31L ヴァシュロン・コンスタンタン自社開発・製造 機械式自動巻き 直径27.2 MM(11 1/2") X 厚さ5.4MM
パワーリザーブ	約40時間 4HZ (毎時2万8800回振動)
部品数	275
石数	27
ジュネーブ・シール	取得
表示	時分 レトログラーード・デイト 精密ムーンフェイス(月相と月齢)
ケース	18Kホワイトゴールド 直径42.5MM X厚さ9.7MM サファイアクリスタルのシースルーケースバック 防水機能3気圧(約30M)
文字盤	アンティークシルバー、サンバーストサテン仕上げ 周縁部より微妙に隆起したドーム型 18K(5N)ピンクゴールドの《パール》状ミニッツトラック 18K(5N)ピンクゴールドのアブライド・インデックスと時分針
ストラップ	オリーブグリーンのミシシッピアリゲーターレザー、カーフスキンレザーによるライナー 同系色のステッチ ラーズスクエア・スケール
バックル	18Kホワイトゴールド製ピンバックル ポリッシュ仕上げの半マルタ十字



# パトリモニー・マニュアルワインディング パトリモニー・ムーンフェイス&レトログラード・デイト

VACHERON CONSTANTIN  
GENÈVE

紹介内容

妥協のない確固としたミニマリズム

1950年代から息づく現代性

エレガンスを究める20年

幾何学から芸術性へ

クリスチャン・セルモニへのインタビュー

技術データ

## 技術データ

### パトリモニー・マニュアルワインディング

リファレンス・ナンバー	1410U/000G-H017 1410U/000R-H018
キャリバー・ナンバー	1440 ヴァシュロン・コンスタンタン自社開発・製造 機械式手巻き 直径22.1 MM(9 1/2") X 厚さ2.6MM 約42時間 4HZ (毎時2万8800回振動)
パワーリザーブ	
部品数	116
石数	19 ジュネーブ・シール取得
表示	時分
ケース	18Kホワイトゴールド/18K(5N)ピンクゴールド 直径39MM X厚さ7.7MM フルケースバック 防水機能3気圧 (約30M)
文字盤	アンティークシルバー、サンバーストサテン仕上げ 周縁部より微妙に隆起したドーム型 18K(5N)ピンクゴールドの《パール》状ミニッツトラック 18K(5N)ピンクゴールドのアブライド・インデックスと時分針
ストラップ	オリーブグリーン/アジュールブルーのミシシッピアリゲーターレザー カーフスキンレザーによるライナー 同系色のステッチ ラーズスクエア・スケール
バックル	18Kホワイトゴールド/18K(5N)ピンクゴールド製ピンバックル ポリッシュ仕上げの半マルタ十字



1755年に創業したヴァシュロン・コンスタンタンは、270年近く一度も途切れることなく時計製造を続ける世界最古のマニュファクチュールであり、卓越した時計製造と洗練されたスタイルを何世代にもわたり熟練の職人により継承し、輝かしい遺産を守り続けてきました。

メゾンが製造する時計は、控えめで気品豊かなスタイルに高級時計の素晴らしい価値が体現され、その一つ一つに、最高峰の職人技と極めて高度な仕上げを施し、ヴァシュロン・コンスタンタンならではの技法や美意識が表現されています。

ヴァシュロン・コンスタンタンは、そのコレクションを通じて、比類ない伝統と革新の精神を実現しています。「メティエ・ダール」、「パトリモニー」、「トラディショナル」、「オーヴァーシーズ」、「フィフティーシックス」、「ヒストリーク」、「エジェリー」はメゾンを代表するコレクションです。

さらにメゾンでは、時計に精通した時計愛好家のために「レ・コレクショナー」のヴィンテージウォッチや、「レ・キャビノティエ」部門を通じてユニークピースを提案する貴重な機会を提供しています。

#VacheronConstantin

#OneOfNotMany

  
**VACHERON CONSTANTIN** | ONE OF  
GENÈVE | NOT MANY.

